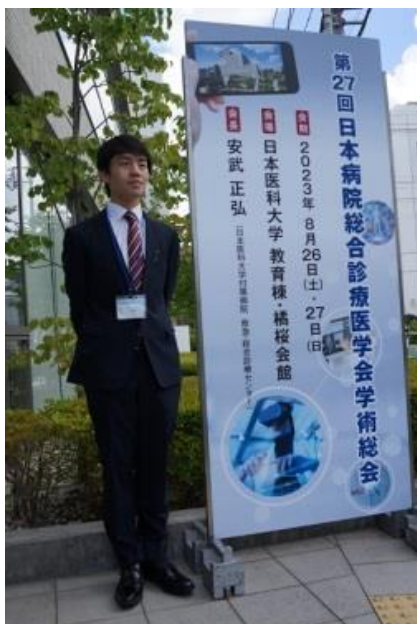


“第27回日本病院総合診療医学会学術総会にて本院研修医が発表しました！”

2023年8月26日（土）、27日（日）に、日本医科大学 橘桜会館・教育棟で開催された第27回日本病院総合診療医学会学術総会にて、当院協力型研修医1年目のY. N先生が発表されました。

・「シェーグレン症候群による Fanconi 症候群との鑑別を要し、腫瘍性骨軟化症が疑われた一例」

富山赤十字病院 Y. N先生



指導医の川原先生と

#### 【Y. N先生コメント】

私は日本病院総合診療医学会学術総会の一般演題にて発表を行いました。当日は珍しい症例の発表や、著名な先生方の講演に触れ、大変刺激を受けました。発表に至るまでにはスライド作成、発表練習など多くの過程を要します。私はこれらの経験から、エビデンスに基づいた医療を行う姿勢を学びました。聴衆に分かりやすく伝えるためには、自分自身が症例や疾患の事を正しく理解する必要があります。そのためには文献を熟読し、正しい知識を以て発表に臨む必要があります。またこの事は日頃の診療にも活かれます。私は救急当直を行う際、業務を捌くことに忙殺される事がしばしばあります。こうした中でも基本に立ち返り、病態を検討することで、臨床医としての成長に繋がるのではないかと思います。

最後にこのような貴重な機会をくださった川原先生、病院関係者の方々、誠にありがとうございました。今後も日々精進してまいります。

Y. N先生お疲れ様でした！

今後も研修医の先生方の活躍をお伝えしていきます！